

★投薬期間に上限のある医薬品（2021年4月改訂版）

①新医薬品のため投与日数を14日を上限とするもの

- ・デエビゴ錠 2.5, 5 および 10 mg……2021年5月1日に解除
- ・ラツータ錠 20 および 40 mg……………2021年6月1日に解除

②向精神薬等

投薬期間限度	区分	商品名	一般名
30日	院内外	エバミール錠 1mg	[ロルメタゼパム]
	院内外	クアゼパム錠 20mg「サワイ」	[クアゼパム]
	院外	ドラール錠 15mg, 20mg	
	院内外	サイレース錠 1mg, 2mg,	[フルニトラゼパム]
	院外	ロヒプノール錠 1mg, 2mg	
	院外	フルニトラゼパム錠 1mg, 2mg	
	院内外	セパゾン錠 2mg	[クロキサゾラム]
	院内外	ゾピクロン錠 7.5mg「サワイ」	[ゾピクロン]
	院外	アモバン錠 7.5 mg, 10mg	
	院内外	ソラナックス錠 0.4mg	[アルプラゾラム]
	院外	コンスタン錠 0.4mg	
	院外	アルプラゾラム 0.4mg	
	院内外	ダルメートカプセル 15mg	[フルラゼパム塩酸塩]
	院内外	デパス錠 0.25mg, 0.5mg, 1mg	[エチゾラム]
	院外	エチゾラム錠 0.25mg, 0.5mg, 1mg	
	院内外	ハルシオン錠 0.125mg, 0.25mg	[トリアゾラム]
	院外	トリアゾラム錠 0.125mg, 0.25mg	
	院内外	プロチゾラム OD 錠 0.25mg「サワイ」	[プロチゾラム]
	院外	レンドルミン 0.25mg	
	院内外	マイスリー錠 5mg, ゾルピデム OD フィルム 10 mg「モチダ」	[ゾルピデム酒石酸塩]
	院外	ゾルピデム錠 5mg, 10mg	
	院内外	メイラックス錠 1mg	[ロフラゼプ酸エチル]
	院外	ロフラゼプ酸エチル錠 1mg, 2mg	
	院内外	ユーロジン錠 2mg, 散 1%	[エスタゾラム]

投薬期間限度	区分	商品名	一般名
30日	院内外	リーゼ錠 5mg, 10mg	[クロチアゼパム]
	院外	クロチアゼパム錠 5mg, 10mg	
	院内外	レキソタン錠 1mg, 5mg	[ブロマゼパム]
	院外	レキソタン錠 2mg	
	院内外	ロラゼパム錠「サワイ」 0.5mg, 1mg	[ロラゼパム]
	院外	ワイパックス錠 0.5mg, 1mg	
	医師限定・院内外	コンサータ錠 18mg, 27mg	[メチルフェニデート]
	医師限定・院内外	ビバンセカプセル 20mg, 30mg	[リスデキサンフェタミンメシル酸塩]

投薬期間限度	区分	商品名	一般名
90日	院内外	セルシン錠 2, 5mg, 散 1%	[ジアゼパム]
	院外	ホリゾン錠 2, 5mg, 散 1%	
	院内外	ヒダントール F 配合錠	[フェニトイン・フェノバルビタール配合剤錠]
	院内外	フェノバルビタール散 1%	[フェノバルビタール]
	院内外	ベンザリン錠 5mg, 細粒 1%	[ニトラゼパム]
	院外	ネルボン錠 5mg, 10mg, 細粒 1%	
	院外	ニトラゼパム錠 5mg, 10mg, 細粒 1%	
	院内外	リボトリール錠 0.5mg, 2mg, 細粒 0.1%	[クロナゼパム]
院外	ランドセン錠 0.5mg, 2mg, 細粒 0.1%, 細粒 0.5%		

投与期間に上限が設けられている麻薬又は向精神薬の処方は、薬物依存症候群の有無等、患者の病状や疾患の兆候に十分注意した上で、病状が安定しその変化が予見できる患者に限って行うものとする。

その他、当該医薬品の処方に当たっては、当該患者に既に処方した医薬品の残量及び他の医療機関における同一医薬品の重複処方の有無について患者に確認し、診療録に記載するものとする。

<重要>

院内処方箋および院外処方箋において、長期処方した場合は、薬剤部または保険薬局より疑義照会が行われます。なお、制限された日数を越えて承諾した場合、支払基金の査定の対象となりますのでご注意ください。

★生薬のはなし



キョウニン（杏仁）という生薬があります。
咳を鎮め、呼吸困難を治すとされています。
キョウニンの基原は、バラ科のアンズの種子です



キョウニンと類似して、トウニンという生薬もあります。
こちらは、桃の種を基原としたものです。
桂枝茯苓丸や桃核承気湯などに配合
されております。



キョウニン、トウニンには青酸カリとなる成分青酸配糖体(アミグダリン)を含んでおりますので、
多量接種は危険なのです。

★編集後記

新生薬剤科として4月よりスタートしました。
少数精鋭で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

